

2026年3月2日

Press Release

報道関係・教育担当記者 各位

第5回 南山大学「人間の尊厳賞」受賞者発表について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

南山大学は、2021年に創立75周年を記念して教育モットー「Hominis Dignitati—人間の尊厳のために」を冠した南山大学「人間の尊厳賞」を創設しました。この賞は、自らの尊厳と他者の尊厳を認め、一人ひとりをかけがえのない存在として様々な活動に取り組む個人または団体から学内外を問わず、毎年、1名または1団体を表彰するものです。このたび、第5回南山大学「人間の尊厳賞」受賞者を下記のとおり決定いたしました。取材、報道等におきましてお取り扱いいただき、広く一般に周知いただければ幸いです。

なお、恐れ入りますが、取材にお越しいただける場合は、南山大学「人間の尊厳賞」事務局までご連絡をお願いいたします。

記

1. 受賞者

松浦 ビスカルド 篤子 氏



[プロフィール]

カトリック大阪高松大司教区社会活動センター『シナピス』副センター長。南山大学文学部神学科卒業。「国籍を問わず人権が保障される社会」を目指し、難民移住者の人びとを中心に困難を抱え訪ねてくる人々に寄り添いながら、弁護士や支援者と連携して裁判や行政への働きかけを行う。法的支援に加え、衣食住の提供など生活面での支援にも力を注いでいる。

2. 授賞理由

松浦氏は、社会活動センター『シナピス』事務局に勤務し、30年以上にわたり、様々な背景をもつ人びとに向き合うという基本軸のもと、幅広い活動を展開してきた。具体的には、日本に保護を求める難民移住者の相談を受け解決の道を探る活動や啓発活動の実施、交流の場の創出・維持などである。誰もが人権を保障される社会を目指し、国籍や在留資格の有無を問わず一人ひとりに関わり続ける同氏の活動は、「人間の尊厳」が国家や国籍を超えて尊重されるべきものであることを人々に再認識させ、本学の目指す「人間の尊厳のために」という理念の具現化を推進する事績であると評価できる。

3. 表彰式および記念講演会

開催日時：2026年5月23日（土）14:00～15:30（13:30開場）

場所：南山大学 R棟1階 フラッテンホール

講演者：松浦 ビスカルド 篤子 氏

（カトリック大阪高松大司教区社会活動センター『シナピス』副センター長）

表彰式・記念講演会のお申込み方法等、
詳細が決まり次第、本学ホームページにてお知らせいたします。

以上

■本件に関するお問い合わせ先

南山大学「人間の尊厳賞」事務局

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地

Phone: 052-832-3113 Fax: 052-832-0666 Email: gaku-koho@nanzan.ac.jp